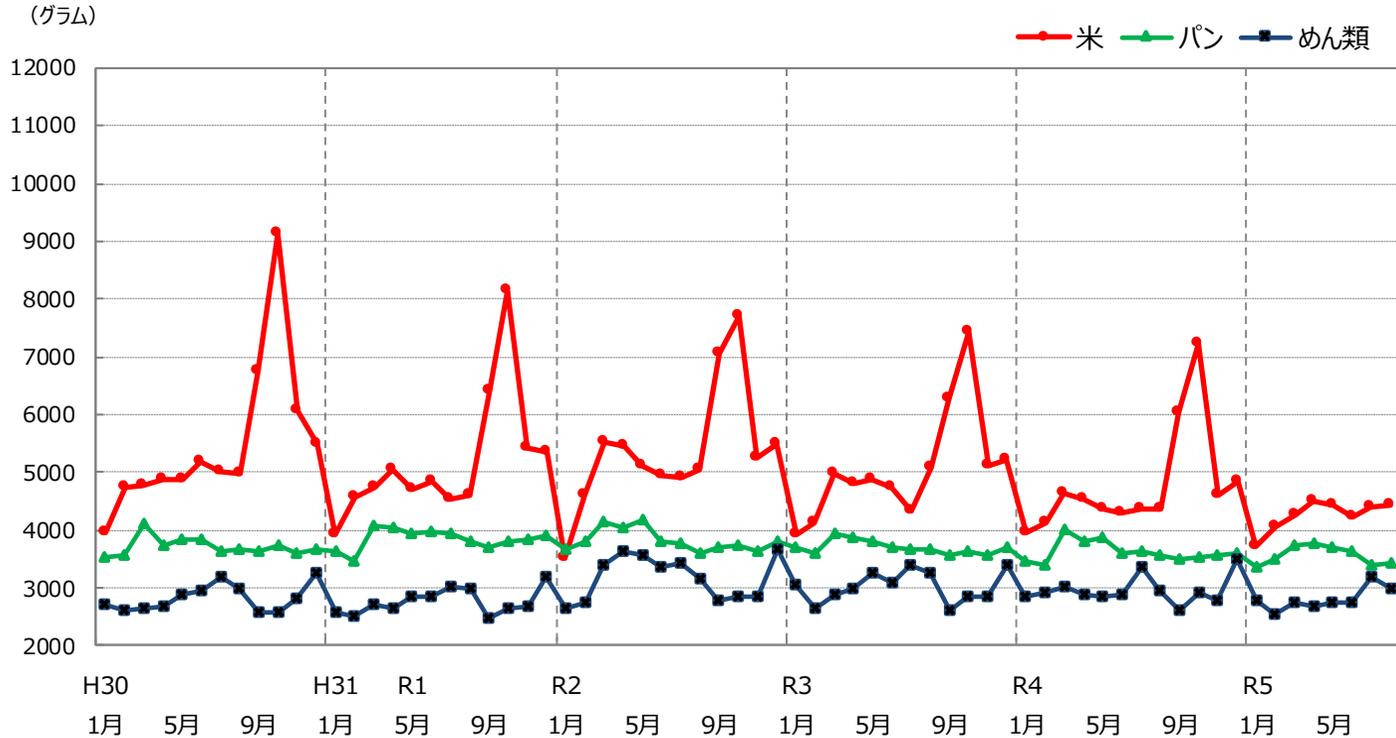


家庭における1世帯当たりの米、パン、めん類の購入量の推移



(グラム)

		年間					月間							
		平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
米	購入数量	65,750	62,200	64,530	60,800	57,380	3,720	4,060	4,250	4,510	4,450	4,230	4,390	4,440
	前年比	97.7%	94.6%	103.7%	94.2%	94.4%	94.2%	98.1%	91.4%	99.3%	101.6%	98.8%	100.9%	102.1%
パン	購入数量	44,526	46,011	45,857	44,345	43,571	3,370	3,504	3,745	3,760	3,695	3,622	3,381	3,416
	前年比	99.3%	103.3%	99.7%	96.7%	98.3%	96.9%	102.8%	93.5%	99.1%	95.2%	100.2%	93.0%	95.7%
めん類	購入数量	33,867	33,169	38,021	36,208	35,557	2,795	2,554	2,733	2,674	2,740	2,751	3,175	2,997
	前年比	99.8%	97.9%	114.6%	95.2%	98.2%	98.0%	87.3%	90.7%	93.1%	95.8%	95.2%	94.1%	101.0%

資料：総務省「家計調査」家計収支編

(注1) 二人以上の世帯の数値である。

(注2) 平成30年から令和4年については年間の購入数量・対前年比、令和5年は月間の購入数量・対前年同月比である。

(注3) 米は精米ベースである。

(注4) パンは、食パン及び他のパン（菓子パン等）である。

家庭における1世帯当たりの支出金額の推移

(円、%)

	食料		米		パン		めん類		スパゲッティ(パスタ)		カップめん		菓子類		調理食品		外食		ハンバーガー	
	前年 (同月)比																			
平成30年	952,170	+0.5	24,314	+3.4	30,554	+0.9	17,368	▲1.4	1,166	▲3.0	4,282	+5.4	83,916	+0.5	122,930	+3.9	171,571	+2.1	4,099	+14.4
令和元年	965,536	+1.4	23,212	▲4.5	32,164	+5.3	17,713	+2.0	1,170	+0.3	4,727	+10.4	87,469	+4.2	128,386	+4.4	176,917	+3.1	4,576	+11.6
2年	962,373	▲0.3	23,920	+3.1	31,456	▲2.2	20,602	+16.3	1,476	+26.2	5,250	+11.1	85,534	▲2.2	132,494	+3.2	120,921	▲31.7	5,100	+11.5
3年	952,812	▲1.0	21,862	▲8.6	31,353	▲0.3	19,676	▲4.5	1,289	▲12.7	5,400	+2.9	88,195	+3.1	139,876	+5.6	115,296	▲4.7	5,526	+8.4
4年	982,661	+3.1	19,825	▲9.3	32,497	+3.6	20,112	+2.2	1,368	+6.1	5,556	+2.9	94,373	+7.0	145,163	+3.8	138,066	+19.7	5,677	+2.7
令和5年1月	81,152	+6.8	1,343	▲3.3	2,675	+5.5	1,596	+4.0	103	▲1.9	474	▲0.2	7,762	+8.0	11,979	+5.3	13,104	+23.7	546	+15.7
2月	76,771	+7.1	1,425	+0.1	2,667	+2.8	1,477	▲3.8	119	+7.2	450	▲9.5	7,975	+8.5	11,478	+3.4	11,203	+53.8	430	▲2.5
3月	84,743	+6.0	1,535	▲3.4	2,954	+2.8	1,585	▲0.6	123	▲6.1	486	▲0.6	8,798	+5.9	12,131	+3.3	14,289	+33.4	477	▲1.4
4月	82,565	+7.2	1,604	▲0.9	2,902	+3.1	1,651	+3.6	128	+11.3	467	+5.9	7,600	+4.6	11,570	+3.2	13,229	+21.8	496	+8.5
5月	86,750	+5.7	1,577	+7.1	2,880	+2.2	1,715	+3.0	119	+7.2	446	+4.0	8,311	+6.6	12,198	+5.4	14,386	+15.6	458	+0.7
6月	81,412	+4.2	1,535	+2.0	2,788	+4.8	1,686	+1.3	112	+7.7	376	+9.9	7,356	+1.3	11,595	+6.2	12,020	+8.8	393	+1.3
7月	87,528	+5.8	1,562	+4.1	2,761	+3.0	2,038	+6.8	115	+2.7	398	+1.8	8,277	+6.4	13,202	+6.2	13,843	+15.4	508	+4.1
8月	91,014	+5.9	1,621	+5.9	2,751	+3.0	1,962	+7.2	119	+6.3	466	+4.7	9,013	+6.7	13,177	+4.9	16,206	+22.9	551	+0.7

資料:総務省「家計調査」

(注1)二人以上の世帯の数値である。

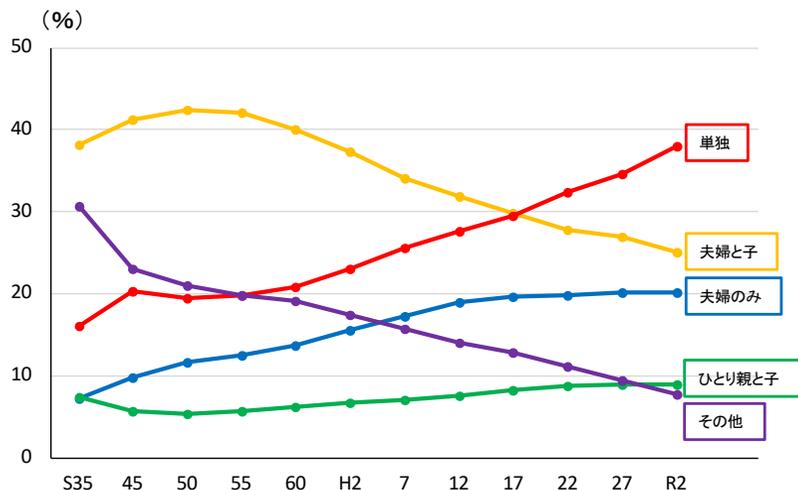
(注2)平成30年から令和4年については年間の支出金額・対前年比、令和5年は月間の支出金額・対前年同月比である。

(注3)パンは、食パン及び他のパン(菓子パン等)である。

米の消費における家庭内及び中食・外食の占める割合

- 世帯構成の変化（単身世帯の増加）や社会構造の変化（共働き世帯の増加）により、食の簡便化志向が強まっており、米を家庭で炊飯する割合が低下する一方で、中食・外食の占める割合は増加（近年は新型コロナウイルス感染症の影響により減少）。

【家族類型別にみた一般世帯の構成割合の推移】



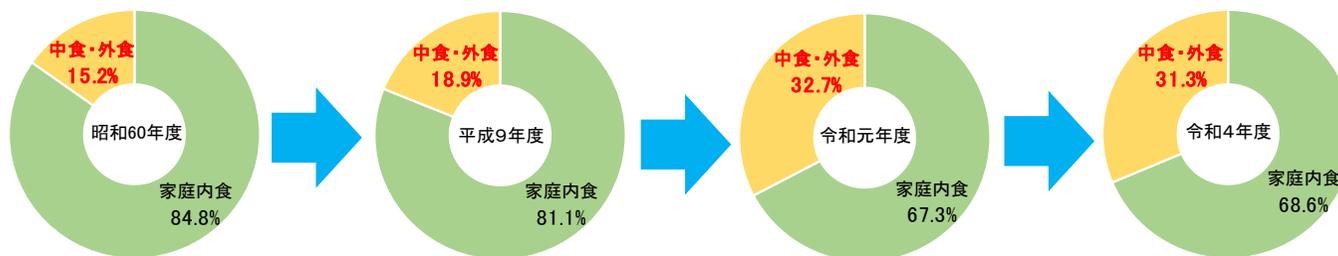
資料：総務省統計局「国勢調査報告」

【専業主婦世帯数と共働き世帯数の推移】



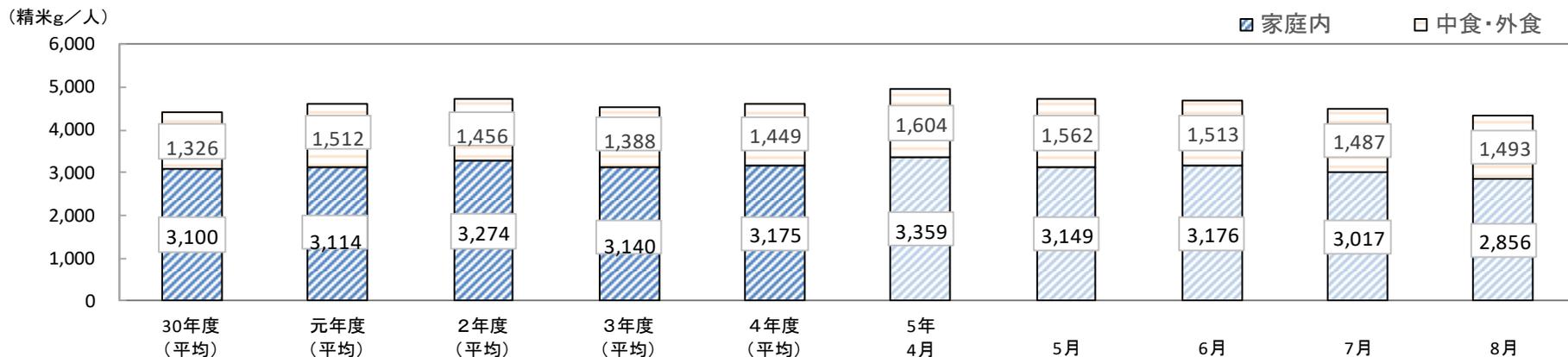
資料：独立行政法人労働政策研究・研修機構「専業主婦世帯と共働き世帯」

【米の消費における家庭内及び中食・外食の占める割合（全国）】



資料 昭和60年度、平成9年度：農林水産省「米の1人1ヶ月当たり消費量」
令和元年度、令和4年度：米穀機構「米の消費動向調査」

米の消費動向 ①(1人1ヶ月当たり精米消費量の推移)(米穀機構による調査)



	精米消費量 (g)					内訳比率 (%)					前年同月比 (%)				
	合計	家庭内		中・外食		合計	家庭内		中・外食		合計	家庭内		中・外食	
		家庭内	中・外食	中食	外食		家庭内	中・外食	中食	外食		家庭内	中・外食	中食	外食
平成30年度	4,426	3,100	1,326	782	544	100.0	70.0	30.0	17.7	12.3	▲3.8	▲5.0	▲1.1	0.6	▲3.5
令和元年度	4,626	3,114	1,512	885	627	100.0	67.3	32.7	19.1	13.6	4.5	0.5	14.0	13.1	15.3
2年度	4,730	3,274	1,456	954	502	100.0	69.2	30.8	20.2	10.6	2.2	5.1	▲3.7	7.8	▲19.9
3年度	4,529	3,140	1,388	906	482	100.0	69.3	30.6	20.0	10.6	▲4.2	▲4.1	▲4.7	▲5.0	▲4.0
4年度	4,625	3,175	1,449	918	531	100.0	68.6	31.3	19.8	11.5	2.1	1.1	4.4	1.3	10.2
令和5年 4月	4,962	3,359	1,604	1,013	591	100.0	67.7	32.3	20.4	11.9	1.7	▲0.3	6.4	5.3	8.4
5月	4,710	3,149	1,562	987	575	100.0	66.9	33.2	21.0	12.2	0.9	▲1.8	7.1	6.0	8.9
6月	4,689	3,176	1,513	927	586	100.0	67.7	32.3	19.8	12.5	2.1	0.6	5.3	1.8	11.4
7月	4,504	3,017	1,487	952	535	100.0	67.0	33.0	21.1	11.9	2.2	▲0.5	8.1	6.7	10.5
8月	4,349	2,856	1,493	924	569	100.0	65.7	34.3	21.2	13.1	▲2.0	▲6.5	7.7	5.7	11.1

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注1：平成30～令和4年度は各年4月から翌年3月までの平均値である。

注2：調査対象世帯の入れ替えや補充による調査結果の補正は行っていないため、調査結果の経年比較等の際には、留意が必要である。

注3：家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫及び精米購入数量から把握、中食・外食の消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯の数量から推計。

注4：集計に際しては、地域毎に世帯人員構成比が平成30～令和3年度はH27国勢調査、令和4・5年度はR2国勢調査「世帯人員構成比」に沿うよう調整した上で推計。

注5：四捨五入の関係で合計と内訳が合わない場合がある。

米の消費動向 ②(精米購入時の動向)

【購入・入手経路（複数回答）】

単位：%

	平成 30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度	令和5年 4月	5月	6月	7月	8月
デパート	1.4	1.0	1.5	1.6	1.2	1.6	1.9	1.9	1.2	1.3
スーパーマーケット	52.7	50.1	49.8	50.5	50.1	50.2	48.4	49.9	50.7	52.2
ドラッグストア	4.8	5.9	5.7	6.6	5.5	7.1	7.7	7.1	6.0	6.2
ディスカウントストア	2.8	3.2	3.9	3.9	4.8	4.3	4.3	4.8	5.7	4.6
コンビニエンスストア	0.2	0.2	0.3	0.2	0.4	0.5	1.0	0.5	0.1	0.3
生協(店舗・共同購入含む)	6.5	5.9	7.0	6.3	6.0	5.8	5.9	6.0	6.3	5.4
農協(店舗・共同購入含む)	1.2	1.3	1.1	0.8	1.0	1.0	1.5	0.8	1.0	0.7
米穀専門店	2.7	2.4	2.4	2.3	2.3	2.0	2.6	2.5	2.8	2.5
産地直売所	2.2	1.0	1.1	1.2	1.4	2.3	1.6	2.0	1.3	1.7
生産者から直接購入	6.0	5.9	5.0	5.5	4.6	6.0	4.8	4.6	4.4	4.5
インターネットショップ	9.8	8.1	9.7	8.6	8.9	7.8	9.7	9.1	8.0	8.5
家族・知人などから無償で入手	14.8	17.8	15.2	15.0	15.3	14.4	14.5	12.2	14.5	14.4
その他	2.3	3.4	4.1	4.3	4.4	4.4	4.8	5.4	3.7	3.0

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

(注) 平成30～令和4年度は各年4月から翌年3月までの平均値である。

米の消費動向 ③(精米購入経路別の購入単価、家庭内の月末在庫数量)

【精米購入経路別の購入単価（複数回答）】

(円/kg)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	(生協・店舗・共同購入含む)	(農協・店舗・共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	有効調査世帯数
令和2年度	533	400	375	347	※547	434	397	477	415	358	492	-
3年度	541	373	357	315	※612	412	※417	485	451	358	471	-
4年度	505	371	328	313	※466	395	393	468	424	347	437	-
令和5年4月	436	388	340	322	※479	461	377	475	407	301	468	2,139
5月	492	396	324	326	690	399	401	502	384	353	504	1,976
6月	410	388	352	309	※655	413	※375	527	391	338	523	1,851
7月	459	393	330	297	※352	381	334	465	420	333	537	1,748
8月	512	402	327	308	※365	376	※512	509	356	336	482	1,675

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

(注1) デパート、スーパーマーケット、生協は、実店舗の購入単価であり、インターネットを利用した購入は含まない。

(注2) 購入単価は消費税を除く本体価格である。

(注3) 表中の※付きの単価は、当該経路での購入割合が有効調査世帯数の1%未満に満たないため参考値とする。

【家庭内の月末在庫数量】

(kg/世帯、%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年比	
平成30年度	月末在庫数量	6.4	6.3	6.0	5.8	6.1	6.5	6.6	6.9	7.2	6.6	6.4	6.4	6.4	0.0
	平均世帯人員	2.32	2.32	2.32	2.33	2.33	2.33	2.32	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	-
令和元年度	月末在庫数量	6.0	6.2	5.9	5.7	6.0	6.2	6.2	6.5	6.6	6.3	6.3	6.5	6.2	▲3.1
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	2.32	2.33	-
2年度	月末在庫数量	7.1	6.5	6.6	6.2	6.0	6.3	6.4	6.8	6.7	6.6	6.5	6.4	6.5	4.8
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	-
3年度	月末在庫数量	6.2	6.1	5.8	5.8	5.7	6.2	6.9	7.1	6.9	6.8	6.8	6.7	6.4	▲1.5
	平均世帯人員	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.32	2.33	2.32	2.32	2.32	2.32	2.33	-
4年度	月末在庫数量	6.6	6.6	6.4	6.5	6.4	6.3	6.6	6.8	7.0	6.8	6.5	6.6	6.6	3.1
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.21	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	2.22	-
5年度	月末在庫数量	6.0	6.1	6.1	6.0	5.8								6.0	▲9.1
	平均世帯人員	2.21	2.21	2.21	2.21	2.22								2.21	-

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

(注1) 地域ごとの世帯人員構成比が平成30～令和3年度はH27国勢調査、令和4・5年度はR2国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で集計した。

(注2) 平均世帯人員は、各月の有効調査世帯の平均人員数である。

主食用米の販売動向(米穀卸売業界調査)

[調査の概要]

全国米穀販売事業共済協同組合が、米穀の販売・需要動向を多角的に把握することを目的として、同組合会員企業を対象に実施。四半期ごとに継続的に調査。

○ アンケート回答数 62組合員

1. 現在(令和5年6月)の米販売量(前年同月との比較)

集計結果	合計	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った
	100.0%	12.9%	33.9%	16.1%	24.2%	12.9%

<仕向先別>

(小売店向け)	合計	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った
大手スーパー	100.0%	7.1%	31.0%	31.0%	19.0%	11.9%
中小スーパー	100.0%	3.4%	24.1%	34.5%	29.3%	8.6%
米穀専門店	100.0%	0.0%	12.3%	42.1%	28.1%	17.5%
その他	100.0%	17.0%	14.9%	34.0%	10.6%	23.4%

(外食産業向け)	合計	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った
外食向け	100.0%	13.2%	45.3%	32.1%	5.7%	3.8%
中食向け	100.0%	6.7%	40.0%	41.7%	8.3%	3.3%
給食向け	100.0%	6.7%	16.7%	66.7%	6.7%	3.3%

* 1. 赤字は、最頻値及びDI値。

2. DI(diffusion index)の算出方法:内閣府で発表している「景気ウォッチャー調査」方式を採用した。具体的には、5つの回答選択肢に均等に0~1の評価点を与え、各回答の構成比に対応するそれぞれの評価点を乗じ、それらの合計を指数(%ポイント)としてDI値を算出。それが50の場合は横ばい(現状維持)を示す。0に近づくほど販売が低迷傾向にあることを示し、逆に100に近づくほど販売が好調傾向であることを示す。

2. 米販売の動き:過去3ヶ月前との比較 / 3ヶ月後の見通し

(1) 過去3ヶ月前(令和5年3月)と比較した令和5年6月の動き

合計	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている	DI値
100.0%	8.1%	24.2%	30.6%	22.6%	14.5%	47.2

(参考) 前回調査 令和4年12月と比較した令和5年3月の動き

100.0%	10.9%	32.8%	25.0%	18.8%	12.5%	52.7
--------	-------	--------------	-------	-------	-------	-------------

(2) 令和5年6月から3ヶ月後(令和5年9月頃)の見通し

合計	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている	DI値
100.0%	4.8%	27.4%	43.5%	21.0%	3.2%	52.4

(参考) 前回調査 令和5年3月から3ヶ月後(令和5年6月頃)の見通し

100.0%	1.6%	39.1%	35.9%	17.2%	6.3%	53.1
--------	------	--------------	-------	-------	------	-------------

(算出例)	良くなる	やや良くなる	変わらない	やや悪くなる	悪くなる
評価点 A	1	0.75	0.5	0.25	0
結果(構成比) B	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI値 C=A×B	17.8	15	10	5.6	0
DI値(合計)	48.4→米販売の動きはほんの少し低迷傾向				

(参考) 茶わん1杯のお米の値段

○ ご飯は経済的な食べ物

○茶わん1杯のごはんを炊く前のお米(精米)の重さは 65g くらいです。5kgの精米は約77杯になりますので、1,904円(小売価格の平均)のお米を買ってごはんを炊いた場合、1杯当たりのお米の値段は 約25円 となります。*



* 茶わん1杯のごはんは、精米65g使用、5kg当たり1,904円(POSデータによるコメの平均小売価格(令和5年8月))で算出。



=



お茶碗約4杯

ミネラルウォーター(2リットル)101円



=



お茶碗約5杯

缶コーヒー 130円

出展：ミネラルウォーターは、総務省「小売物価統計調査(主要品目の東京都区部小売価格)」による2022年平均価格
缶コーヒーは、街中の自動販売機等で販売されている一般的な価格